

評価者(記入者)：(班長 ・ 班員 ・ 本校職員 ・ その他) で囲む 氏名 () ()年()組()号 (または所属：)

発表形式：オーラルプレゼン ・ ポスターセッション / 発表言語 (日本語 ・ 英語)
コース () 発表テーマ名：()
研究メンバー () 名：(班長 , 班員)

★プレゼンテーションの評価をしてください (5点満点×10 + 3点満点×10 = 計 80点) ※項目ごとに該当する点数を○で囲む

- 1 <きっかけ・調査> 研究のきっかけが明確か。予備調査・予備実験でデータの有用性が確認できたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 2 <テーマ性> テーマ設定にオリジナリティがあるか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 3 <態度・表現> 原稿を読まずに伝えられたか。英語での表記(要約など)ができたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 4 <要約・目的> 先行研究の紹介や、これまでに明らかにされていないことをもとに課題と目的が示せたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 5 <仮説> 何を根拠にどのような仮説を立てたか等、研究のねらいを示せたか。 (0-1-2-3点)
- 6 <研究手法> どのような理論・法則を用いて行ったかなど研究手法を明確に示せたか。 (0-1-2-3点)
- 7 <アイデア> 独自のアンケート結果などオリジナルの工夫点は示せたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 8 <実験方法> どのような方法で実験・調査・観察を行ったかを図や写真等を用いて明確に示せたか。 (0-1-2-3点)
- 9 <調査環境> 環境や条件、比較対象が適切に示せたか。インターネットだけでなく書物を参考にしたか (0-1-2-3点)
- 10 <回数・データ数> 信頼に足るデータを明確に示せたか。(誤差等の統計処理ができたか (0-1-2-3-4-5点)
- 11 <グラフ化> 得られた結果をグラフや図を用いて有効な関係性(因果関係など)を示せたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 12 <考察> 得られた結果から何がわかったかを明確に結論づけていたか、考察できていたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 13 <妥当性> 今回の研究の客観性や妥当性を明確化できたか。 (0-1-2-3点)
- 14 <独自性> 特徴や新たな気づき、オリジナルな視点が示せたか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 15 <展望・発展性> この研究成果から何に生かせるかなどの展望や、発展性があったか。 (0-1-2-3-4-5点)
- 16 <タイトル> 発表タイトルは簡潔で、興味を惹くものとなっていたか(サブタイトルも含む)。 (0-1-2-3点)
- 17 <記載> 参考文献、指導者・協力者・協力機関への謝辞の記載があるか。 (0-1-2-3点)
- 18 <時間> 発表時間を有効に活用し、わかりやすく説明できていたか。 (0-1-2-3点)
- 19 <見やすさ> 字の大きさが適当で、キャプションの見出し(図; 下、表; 上)は適切に示せたか。 (0-1-2-3点)
- 20 <質問対応> 質問されそうな内容の対応ができていたか。質問には明確に答えられたか。 (0-1-2-3点)

発表点 20点 + 小計 点 = 合計 点

★ 発表の中で特に力点が置かれた観点を記入 ・ ・ L(論理性) ・ O(客観性) ・ G(グローバル性) ・ I(革新性) ・ C(創造性)

L・O・G・I・Cのいずれかを記入